

④芸術月間 - HEART OF THE ARTS 「美しいささげもの」

イントロダクション | 恵 Generosity 「美しいささげもの」

今日の聖書は、幕屋と呼ばれる神を礼拝する移動式テントが、人々の自発的なささげものによって美しく建て上げられていくというストーリーです。この聖書から、第1に、私たちは神の栄光と人々の益のために、自分たちに与えられている能力や賜物やすばらしい物をささげることについて見て行きましょう。第2に、なぜ自発的に気前よく、喜びをもってささげることができたのか、その動機と重要性について考えてみたいと思います。3番目に、それぞれが自分の賜物や役割に応じて、コミュニティにおいて仕えることのすばらしさを見出しましょう。

聖書 | 出エジプト記 35 章 20-35 節

35:20 イスラエル人の全会衆は、モーゼの前から立ち去った。21 感動した者と、心から進んでする者とはみな、会見の天幕の仕事のため、また、そのすべての作業のため、また、聖なる装束のために、主への奉納物を持って来た。22 すべて心から進んでささげる男女は、飾り輪、耳輪、指輪、首飾り、すべての金の飾り物を持って来た。金の奉納物を主にささげた者はみな、そうした。23 また、青色、紫色、緋色の撚り糸、亜麻布、やぎの毛、赤くなめした雄羊の皮、じゅごんの皮を持っている者はみな、それを持って来た。24 銀や青銅の奉納物をささげる者はみな、それを主への奉納物として持って来た。アカシヤ材を持っている者はみな、奉仕のすべての仕事のため、それを持って来た。25 また、心に知恵のある女もみな、自分の手で紡ぎ、その紡いだ青色、紫色、緋色の撚り糸、それに亜麻布を持って来た。26 感動して、知恵を用いたいと思った女たちはみな、やぎの毛を紡いだ。27 上に立つ者たちはエポデと胸当てにはめるしまめのうや宝石を持って来た。28 また、燈火、そそぎの油、かおりの高い香（こう）のためのバルサム油とオリーブ油とを持って来た。29 イスラエル人は、男も女もみな、主がモーゼを通して、こうせよと命じられたすべての仕事のために、心から進んでささげたのであって、彼らはそれを進んでささげるささげ物として主に持って来た。30 モーゼはイスラエル人に言った。「見よ。主はユダ部族のフルの子であるウリの子ベツアルエルを名ざして召し出し、31 彼に、知恵と英知と知識とあらゆる仕事において、神の霊を満たされた。32 それは彼が金や銀や青銅の細工を巧みに設計し、33 はめ込みの宝石を彫刻し、木を彫刻し、あらゆる設計的な仕事をさせるためである。34 また、彼の心に人を教える力を授けられた。彼とダン部族のアヒサマクの子オホリアブとに、そうされた。35 主は彼らをすぐれた知恵で満たされた。それは彼らが、あらゆる仕事と巧みな設計をなす者として、彫刻する者、設計する者、および、青色、紫色、緋色の撚り糸や亜麻布で刺繍する者、また機織りする者の仕事を成し遂げるためである。

考えましょう |

- 1: (20-29 節) 荒野を旅するイスラエルの人々は、どのような人たちがどんなささげものを主のもとに持ってきましたか？このことについてあなたには何か驚かされるようなことがありますか？
- 2: 気前よくささげものをするとは、一般的にどのように受け止められていますか？もしあなたが自分のものを進んでささげるような人生を歩むとすれば、それはどんな人生になると思いますか？
- 3: (21, 29 節) イスラエルの人たちは、なぜこのように進んで気前よくささげものをしたのでしょうか？彼らの動機は何だと思いますか？
- 4: イスラエルの歴史を思い起こすと、彼らは神によってエジプトから救い出されたのに、すぐに神に信頼しなくなり、金の子牛を作ってそれを神のように礼拝しました。モーゼは自分の命を犠牲にする覚悟で神の赦しを願い求め、神はそれを受け入れてくださいました。この出来事は、イスラエルの人々がささげものを進んですることにどんな影響を与えたと思いますか？(参考 出エジプト 32:31-32)

- 5: (21, 22, 26, 29, 31, 35 節) 人々はどのような態度でささげものをしたり、幕屋づくりに励んだりしましたか？彼らは考えられないくらい多くのささげものをしました。それはなぜでしょうか。(参考 出エジプト 36:5-6)
- 6: 気前良くささげものをする態度や喜んで犠牲を払う傾向は、人間関係やコミュニティにどのような影響を与えていると思いますか？あなたはどのように神にあなたのものをささげたいですか？

読みましょう |

出エジプト記 32 章 31-32 節

32:31 そこでモーセは主のところに戻って、申し上げた。「ああ、この民は大きな罪を犯してしまいました。自分たちのために金の神を造ったのです。 32 今、もし、彼らの罪をお赦しくださるものなら——。しかし、もしも、かないませんなら、どうか、あなたがお書きになったあなたの書物から、私の名を消し去ってください。」

出エジプト 36:5-6。

36:5 モーセに告げて言った。「民は幾たびも、持って来ています。主がせよと命じられた仕事のために、あり余る奉仕です。」 6 それでモーセは命じて、宿営中にふれさせて言った。「男も女も、もはや聖所の奉納物のための仕事をしないように。」 こうして、民は持って来ることをやめた。

祈りましょう |

- ・ 神は、私たちが自分自身や自分の人生よりもはるかに大きく、素晴らしく、美しいもののために、感謝と喜びをもって生きることができるように、イエス・キリストの福音の恵みを与えてくださいました。主をほめたたえましょう！気前よく進んでささげるささげものによって神の栄光をあらわしましょう。
- ・ 喜びをもって主の栄光とキリストの福音のために、時間やお金、才能や賜物をささげることができない弱さを感じるなら、キリストの十字架の犠牲によって成し遂げられた神の永遠の愛と赦しを思いめぐらしながら祈りましょう。福音の恵みが心に深く浸透するように祈りましょう。

今週～来週のイベント |

ランチタイムミーティング (28 丸の内、29 大手町)、常総市水害復興ボランティア (31)

礼拝 Worship & Fellowship (11/1@KDDI ホール)、ディボーションセミナー第 1 回 (11/1)、ランチタイムミーティング (4 霞が関、5 大手町)、お弁当プロジェクト (7)

礼拝 Worship & Fellowship (8@日本橋浜町 F タワープラザ 3 階)